

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・コロナ流行によって大変な状況になり、十分工夫しているものの、狭く感じる時がある。
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・基準配置以上の配置をしている。 ・その日によって少ないと感じる。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・全体カンファレンスで、一緒に振り返りを行い、改善している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・自己評価表をもとに保護者会と懇談の場を設けている。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・ホームページに掲載。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・保護者向け自己評価表にて代替。 ・事業所向け自己評価表の結果を全体カンファレンスで共有し、改善に向けて取り組んでいる。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・研修情報を広報し、参加者を募っている。 ・実践に役立つ事業所内研修をもっと充実させていきたい。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			・全体カンファレンスにて、職員とアセスメントして計画に結び付けている。 ・保護者との個別懇談を実施し、本人、保護者の願い、ニーズを把握し、アセスメント表にまとめた上で、全体カンファレンスで話し合い、計画を立案している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・アセスメント表にて整理して振り返りしている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・毎月、担当者を変えて工夫している。 ・創作活動、戸外、室内活動、歌、手遊び等、毎月、担当者を決め、固定化しないようにしている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		・朝会で、その日の活動における一人ひとりの目標、課題等について話し合う場を設けるようにしているが、まだ、徹底されていない。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・利用者一人ひとりに必要な個別活動、集団活動を提案している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・朝会で実施。(毎日)
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	○	○	・その日のうちに必要であることは行うようにしている。 ・記録に残している。可能な限り共有しているが、「その日、必ず」というのは難しい。 ・全員がという訳ではないと思うが、気が付いた人は他の職員と行っていると思う。(打ち合わせや共有点等) ・帰りに必ず振り返りを行うことはできないが、翌日の朝会で支援の振り返りを行うようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	○		・日々、記録はとっているが、その日の支援や計画に対する検証につながる内容、アセスメントをもう少し増やしたい。 ・その日の様子から、次回どのような支援が必要か等についても記録していきたい。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	○		・中長期的なかわりが必要であり、個別に判断もしている。 ・相談支援専門員とのモニタリングに出席し、見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○	○		・今年度、コロナの為、地域交流の機会は提供できていないが、その他の基本活動を組み合わせ、成功体験に結びつような支援を心がけている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・必要時、連絡をとっている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○	○		・対象なし。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・移行支援会議にて、情報共有につとめ、支援が途切れないようにしている。

保護者への説明責任等	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	○	・コロナで断念している。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○	○	○	・開催時は積極的に出席している。執行部も務めている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・朝は保護者に家庭での様子や体調等をお聞きし、帰りはその日の様子や支援内容について詳しくお伝えしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○	○	○	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	○		・保護者が悩みを相談しやすいような対応を常に心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	○		・コロナにて、保護者会は開催しないとの意向だったため、役員と情報交換の場を提案し実施した。 ・保護者との情報共有の場を今後も大切にしていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に周対応しているか	○	○		・〈窓口〉を一つ(一人)にしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○		
35	個人情報に十分注意しているか	○	○		・今後も、十分に配慮していく。	
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	○	○	・コロナにて断念。 ・コロナが落ち着いたら、地域の方々を招待したお祭りやイベントを開催していきたい。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・マニュアル周知まではしていないが、訓練を定期的に行っていることは、発信できている。 ・全体カンファレンスで防犯について取り上げ、職員の意見を取り入れた防犯マニュアルを作成し、防犯訓練を行った。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・火災、地震避難訓練は定期的に行い、反省点等をその都度、話し合い、マニュアルを随時、改訂して

					いる。
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・全体カンファレンスで取り上げている。また関連する研修資料はファイリングしてある。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	○		・計画記載まではしていないが、保護者の同意のもとベルト固定等の記録を残している。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・利用者様の食物アレルギーについて把握している。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・些細な事でもあっても、職員間で共有した方が良い点等は、ヒヤリハット報告書をあげて、周知できるよう徹底したい。